■特集　来場者コメント

＝ＪＢパリ展来場者自由記載によるコメント＝

1．コメントなし　ニューヨークタイムス　Guy TREBAY
2．パリで日本の色々な美しさを見られるとは！尾州の創造性とエネルギーへエールを送ります。
P.F. LE　LOVET
3．すばらしいコレクションです。歴史が美しい。Agathe AuDORZE
4．微妙で繊細な展示物は他に例がありません。Julietle Vanthiers
5．詩や洗練さを感じさせる輝かしい伝統の証拠がここにあります。Nadia Choo(ｽﾀｲﾘｽﾄ)
6．非常に興味をそそられる展示で大変感動しました。Yuon MEAR
7．展示会の質の高さを十分に味わわせてもらいました。生地づくりのノウハウも特化しており現代性にあふれ、世界中に新しい道を示してくれるような素材が使ってあり、堪能しました。
Gilles Muller
8．展示物の品質の高さと文化のコントラストを同時に発見しました。Yues VOGLAIRE
9．この展示会は、成功している上に、非常に美しい。STPA Constus
10．とても美しい展示会でした。Frederic Peiieri
11．ありがとう　Fanny Laiantan
12．とてもとても興味深いです。特にエコロジーの生地が。E.Juland
13．展示会がとても美しいです。説明も十分受けました。ありがとうございます。Isabelle padlio
14．日本の生地産業がエコロジー的な解決方法に取り組んでいるのを知って、とても興味深く思いました。エールを送ります。これからも頑張ってください。Fran GOCH（カナダ）
15．こんなにすばらしい展示会に賞賛の辞を送ります。ブラボー。Lanrende DIEP
16．とても興味深い、他に例を見ない質の高いものがたくさんありました。本当にありがとうございました。
17．自然な生地に対する研究・追求に感動しました。
18．創造性また研究心、つまり未来がいっぱいでした。
19．なんという美しい発見があったか！！！今後の長い意見交換の第一歩です。
20．テキスタイルの洗練さとノウハウの蓄積がよくわかる質の高い展示会でした。
21．紙や竹を使った生地の美しさに、また、(墨)コレクションへエールを送ります。　Cheafille
22．テキスタイルの芸術の美しさ、洗練された作品の例を本当によく拝見させていただきました。
Madleinnt Geye
23．すばらしいコレクションです。ブラボー　（AIVAT の学生）
24．興味深くまた美しい展示でした。対応もとっても親切で…　（　〃　）
25．最高の接客対応と納得のいく説明をいただきました。ありがとう。（　〃　）
26．とても美しい展示会で説明も十分にしていただきました。本当にありがとうございました。IFM
27．ネリーロディー、日本のウールの道（ウールロード）へブラボー！
28．展示会に夢中になってしまいました。次回はもっと大規模な展示会を期待しています。接客及び尾州の歴史の説明に対して心からお礼申し上げます。

29. 日本の文化についてのすばらしい経験をさせてもらいました。Stella
30. とてもエレガントな世界を発見させてもらいました。心よりお礼申し上げます。
Nathalie Guilmot
31. 接客対応と新しい発見についてお礼を申し上げます。
32. 接客対応と尾州を知るためにしていただいた説明どうもありがとうございました。洗練された生地と作品を堪能させていただきました。
33. 展示会とてもすばらしかったです。ありがとうございます。生地で美しさを表現できることがわかりました。頑張って下さい。 Leah
34. 展示会本当に良かったです。見せてもらった生地から勇気付けられました。最高でした。
Alexandra
35. これから学ぼうという意欲がわいてくる展示会でした。 Delphine

ＪＴＣエクスポフィル特別展ニュース

平成１７年３月９日（水）～１２日（土）の４日間、３度目のエクスポフィル（糸の国際見本市）とのコラボレーションにより、パリで開催されたエクスポフィルの会場（ノール見本市、プルミエール・ヴィジョンと同時開催）で、特別展が開催された。会場ほぼ中央付近にレイアウトされたＪＴＣコーナーには、ＪＴＣ２００４コンテスト全応募作品の中から、入賞作品９点とエクスポフィルが選定した２１点の合計３０点が展示され、世界へ日本のテキスタイルの素晴らしさがアピールされた。

<JTC コーナー風景>作品は幅にゆとりを持たせて見られるのが印象的だった。

１１日には、この展示にあわせてエクスポフィル・モード委員長、シルヴィ・テスタマン女史によって特別に選ばれた「エクスポフィル賞」が、ＰＶＥフォール会長より古谷稔さん（兵庫県立工業技術センター・繊維工業技術支援センター、作品名「ブラック・ウェーブ・オン・レッド」）に授与された。